

# 学習指導要領改訂における情報科の概要と要点

小泉 力一\*, 川合 慧\*\*, 清水 康敬\*\*\*

## The Summary and Main Points of “Information Study” in National Curriculum Standards Reform

Rikiichi KOIZUMI\*, Satoru KAWAI\*\*, Yasutaka Shimizu\*\*\*

キーワード：情報教育，情報活用能力，教育の情報化，学習指導要領，情報科，普通教科「情報」，共通教科「情報」，専門教科「情報」

### 1. はじめに

高速インターネットが急速に普及し、われわれの生活や仕事のあらゆる面で活用されるようになった。また、携帯電話が著しい勢いで普及しており、子どもたちの所持率も急速に伸びている。社会の情報化がわれわれの生活を豊かなものにしていく反面、有害情報、「ネットいじめ」やインターネットの悪用による事件など、情報化の影の部分への対応が緊急の課題になっている。そのため、小学校から中学校、高等学校における情報教育が極めて重要となっている。

このような社会的な状況の中で、平成20年3月に、幼稚園、小学校、および中学校の学習指導要領が告示され<sup>(1)</sup>、1年後の平成21年3月には、高等学校および特別支援学校の学習指導要領が告示された<sup>(2)</sup>。

今回の学習指導要領の改訂では、これからの情報教育のあり方があらためて検討し直され、総則と各教科の項において、情報教育に関わる記述が多く含まれることになった。特に、小学校においては、各教科における教科指導と情報教育の両方を目標として持たせた指導が多く記述されている。また、中学校では、各教科における情報教育と共に、技術・家庭科の技術分野の内容として改訂された情報教育が記述されている。

一方、高等学校においては、教科「情報」が現行の3科目から、「社会と情報」と「情報の科学」の2科目になった点が大きな改訂である。また、専門教科「情報」についても、情報技術の進展を考慮して検討された結果、現行の11科目から、13科目となった。

このような高等学校の教科「情報」の大幅な学習指導要領改訂に関して、本学会の会員は大きな関心を持ってきた。そこで、本稿では、高等学校の普通教科「情報」と専門教科「情報」の改訂の概要と要点を中心に解説する。

ちなみに、今回の改訂において、これまでの普通教科「情報」は「各学科に共通する教科」という意味で、共通教科「情報」と称するようになった。

### 2. 共通教科「情報」の学習指導要領改訂

ここでは、新学習指導要領における、共通教科「情報」の概要について述べる。具体的には、改訂の経緯、改善の基本方針、具体的な改善点の解説に続き、新設された2科目の内容について概説する。

#### 2.1 改訂の経緯

平成20年1月17日に中央教育審議会の答申「幼

\* 尚美学園大学 (Shobi University)

\*\* 放送大学 (The Open University of Japan)

\*\*\* 東京工業大学 (Tokyo Institute of Technology)